

在宅医療・介護連携推進協議会	協議資料
令和6年5月10日	
市役所208・209会議室	

令和6年度 第1回
立川市在宅医療・介護連携推進協議会
協 議 資 料

令和6年5月10日（金）

立川市 保健医療部 高齢福祉課

報告事項①

令和6年度 在宅医療・介護連携推進協議会 スケジュール・内容予定（案）

第1回 令和6年5月10日（金） 13:30～15:00 208・209 会議室
令和5年度実施事業報告及び令和6年度事業方針について
令和6年度在宅医療・介護連携推進事業普及啓発事業について

第2回 令和6年8月9日（金） 13:30～15:00 101 会議室
認知症施策推進事業について

第3回 令和6年11月22日（金） 13:30～15:00 302 会議室
認知症施策の進捗状況について
令和7年度在宅医療・介護連携推進事業実施事業の検討について

第4回 令和7年2月14日（金） 13:30～15:00 302 会議室
認知症地域支援推進員、在宅医療・介護相談窓口の6圏域配置について
高齢者の保健事業と介護予防の一体化実施について
高齢者福祉介護計画の進捗状況について

全回共通事項

在宅医療・介護連携推進事業実施における課題の協議

第9次高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画

内容	<p><基本理念> 「個人の尊厳を大切にし、人と人がつながり、住み慣れた立川で、その人らしい生活ができるまちづくり」</p> <p><基本目標></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自らの人生設計を全うできるまちづくり (0次予防の推進) 2. 認知症になっても、そうでない人も、ともに暮らせるまちづくり (ゆるやかなつながりづくり) 3. 相談からサービスにつながるまちづくり (相談体制の充実、生活支援サービス、一般施策、介護サービスの利用) 4. より良い介護サービスが受けられるまちづくり (持続可能な介護保険事業の運営) <p><在宅医療・介護連携推進事業の主な施策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防事業の推進 (基本目標 1-1) <ul style="list-style-type: none"> <u>(1) 0次予防の推進◎</u> (P. 76) (2) 一般介護予防事業の推進 (P. 78) (3) 健康づくり活動の支援 (P. 78) <u>(4) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進◎</u> (P. 79) <u>(5) 民間企業との連携による介護予防の推進◎</u> (P. 79) ・在宅医療と介護の連携の推進 (基本目標 1-10) <ul style="list-style-type: none"> (34) 医療と介護資源の情報提供体制の構築 (P. 96) (35) 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の整備 (P. 97) (36) 在宅医療・介護連携に関する相談支援 (P. 98) <u>(37) 在宅医療と介護連携に関する普及啓発◎</u> (P. 99) <u>(38) 夜間緊急時対応等の24時間診療体制の構築◎</u> (P. 100) ・認知症予防の推進 (基本目標 2-1) <ul style="list-style-type: none"> (39) 認知症の予防や早期発見への取組 (P. 103) ・認知症の人との共生 (基本目標 2-2) <ul style="list-style-type: none"> (40) 認知症への理解を深めるための取組 (P. 104) (41) 認知症の人やその家族への支援 (P. 105) (42) 認知症支援のための関係機関との連携 (P. 106) <u>(43) 地域で支える認知症への取り組み◎</u> (P. 107)
----	---

報告事項③

令和5年度 医療と介護の連携強化に関する多職種研修事業 実績報告	
目的	高齢者を支える医療職及び介護職が互いの制度や知識を理解するとともに、それぞれの課題について共通認識を深め、医療と介護が連携したサービス提供がスムーズに行える
対象者	立川市に所在する事業所等に所属する医療介護関係職種等 (医師、歯科医師、薬剤師、介護支援専門員、ヘルパー、地域包括支援センター、行政等)
委託先	立川市医師会
内容	講義形式1回目
	<p>「それぞれの立場から新型コロナウイルス感染症の対応、対策について」</p> <p>① 「クリニックの立場から」 講師：足立哲也医師</p> <p>② 「病院の立場から」 講師：上村光弘医師</p> <p>③ 「感染管理認定看護師の立場から」 講師：竹内美枝看護師</p> <p>「感染症5類移行について」 講師：長嶺路子多摩立川保健所所長 土方奈々多摩立川保健所保健対策課長</p> <p>開催方法：Zoom ウェビナーによるオンライン配信 開催日：令和5年5月1日（月） 18時30分から20時00分まで 出席者：221人 内容： ・各立場から新型コロナウイルス感染症対応、対策について講義を行った。 ・新型コロナウイルス感染症が2類から5類へ移行するが基本的な対策についてはこれまでと変わらない旨説明が行われた。 ・多摩立川保健所からはこれまでの対応についての感謝と、今後の注意事項等 お願いについて話があった。</p>

内容	講義形式 2回目
	<div data-bbox="347 226 1457 439" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「在宅医療普及と看取り」 「在宅医療・訪問看護・介護保険の歴史、日本の現状と未来」 講師：井尾和雄医師</p> </div> <p>開催日：令和5年9月29日（金） 18時30分から20時00分まで 場所：立川在宅ケアクリニック 研修室 出席者：26人 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療を受けている患者の映像を交えながら講演した。 ・参加者が実際に在宅医療に従事している多職種の方ということもあり、これまでの日本における在宅医療・看護・介護のあゆみを紹介した。その中でも特に日本の在宅医療のキーパーソンとなった佐藤智医師や辻哲夫氏、住野勇氏などを取り上げた。 ・日本の現状やこれからの高齢多死社会についても説明を行い、地域包括ケアシステムの重要性について参加者も交えながら共有した。 </p>
内容	講義形式 3回目開催
	<div data-bbox="347 1122 1457 1335" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「トリプル改定 医療・介護・障害保険について」 「死亡診断書と死体検案書の真実」 講師：荘司輝昭医師</p> </div> <p>開催日：令和5年10月27日（金） 18時30分から20時00分まで 場所：立川在宅ケアクリニック 研修室 出席者：25人 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・はじめにコロナ禍における在宅医療について、今までの取り組みと問題点を整理し紹介した。特に東京都特有の問題点についても取り上げた。 ・近年問題になっている自宅死亡における異常死扱いについて講演した。 ・医療保険や介護保険、障害保険について、制度の仕組みから2024年予定されているトリプル同時改定についての説明を行った。 ・上記を踏まえ、病院としての今後の課題、また在宅医療としての今後の課題をあらためて考えてもらう内容とした。 </p>

内容	講義形式 4回目
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">「地域で看取るために」「かかりつけ医とは」 講師：仲山弘美看護師</p> </div> <p>開催日：令和5年11月24日（金） 18時30分から20時00分まで 場所：立川在宅ケアクリニック 研修室 出席者：17人 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・日本における高齢者単独世帯数や家族の型の変化や、立川市における高齢者自宅死亡について紹介し問題点を整理し紹介した。 ・要介護者の支援としての地域包括ケアシステムの現状をいくつかの事例をもとに講演した。 ・「かかりつけ医」についての重要性を取り上げた。 ・訪問看護師としての立場から医師やその他の職種との連携、さらにスピード力がとても重要であると説明した。 </p>
内容	講義形式 5回目
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">「医療と訪問介護の連携について」 講師：荘司輝昭医師</p> </div> <p>開催日：令和6年1月15日（月） 18時00分から20時00分まで 場所：立川市総合福祉センター 視聴覚室 出席者：31人 内容：講義、グループワーク <ul style="list-style-type: none"> ・荘司医師からは、利用者の普段の生活に密接している訪問介護のヘルパーだからこそ聞ける利用者の声があり、些細なことでも支援者チームの全員が情報を共有、相談することで、高齢者がより良い生活を送ることができる。そのためには、日頃から関係者間で相互理解を深め、いざという時に対応できる関係性を作っておくことが必要など、職種間の連携の重要性について講義があった。 ・参加者からは、「終末期を支えるための医療的な注意点」「訪問看護との関わり方」を知りたい、「普段はドクターと直接かかわる機会が無いので、どのような情報を伝えたら良いのか分からない」「服薬を拒否する利用者への対応」などの質問があった。 </p>

講義形式 6回目	
内容	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>「今回の医療・介護・障害保険のトリプル改定における 多職種連携について」 講師：荘司輝昭医師</p> </div> <p>開催日：令和6年3月13日（水） 18時30分から18時55分まで 場所：女性総合センターアトム 第3学習室 出席者：60人 ※ 当初1月13日に開催予定だった多職種研修の振替分として開催 内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トリプル改定は、医療、介護、障害福祉サービスに関係する多職種に影響があり、これまで以上の連携が必要になる旨の説明が行われた。詳細については改めて通知がされる予定だが、要点をまとめて現時点でわかっていることについて周知を行った。 ・また立川市における医療介護に関する今後のイベントなどのスケジュールをお知らせした。
アンケート結果	<p>■職種 看護師 5人、介護支援専門員 3人、医師 1人 介護職 4人、歯科医師 2人、理学療法士 1人、その他 3人</p> <p>■満足度 とても良かった 14人、良かった 5人、 あまりよくなかった 0人、良くなかった 0人</p> <p>■感想、意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護の報酬改定を見ると訪問介護には厳しいと感じていましたが医療ではACPを大切にされた内容となりターミナルケアの考え方には寄り添うところもあると良い勉強になりました。 ・ACPが診療報酬改定の中でどのように位置付けられているのか、具体的なところを説明していただき、勉強になりました。 <p>■今後の仕事に役立つか 役立つ13人、やや役立つ6人、やや役に立たない1人、役に立たない0人</p> <p>■今後取り上げてほしいテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的なサービスや公的な施策を利用して立川市の地域ケアを事例を踏まえて紹介があると、事業者だけでなく利用される方々にもACPの参考になるのでは？と思います。後からそんなサービスがあったのかと思うことも多いのではないかと感じています。 ・カスタマーハラスメントについて東京都の条例による狙いも聞いてみたい ・NECで開発している歩き方の評価をする機器など、企業が開発しているヘルスケア関連のものを聞きたい ・歯科医師、衛生士の口腔内の健康について ・災害時の地域連携に関して

オープンディスカッション形式

内容

- ・5月開催予定 医療介護フェス概要説明
説明：荘司輝昭医師
- ・立川市医療介護フェス注意事項について
説明：立川市高齢福祉課 丸山
- ・立川市医療介護フェスにおける食品関連の注意事項について
説明：立川市高齢福祉課 上菌
- ・各参加者よりどのようなブースを出展予定かを発表

開催日：令和6年3月13日（水） 18時55分から20時00分まで

場所：女性総合センターアイム 第3学習室

出席者：60人

内容：

- ・出席者の多くは出展を前向きに検討しており、さらに具体案を提出するよう依頼した。
- ・出展へ向けての提出等の期日を確認

報告事項④

令和5年度 市民フォーラム事業 実績報告																																									
目的	<p>①市民がアドバンス・ケア・プランニング及び看取りについての理解を深めるとともに、適切な医療や介護を受けるためのヘルスリテラシーについて理解を深める。</p> <p>②立川市に所在する事業所等に所属する医療介護関係職種等がアドバンス・ケア・プランニング及び看取りについて、患者・サービス利用者に対して適切な対応を行えるよう理解を深める。</p>																																								
対象者	<p>①立川市民</p> <p>②立川市に所在する事業所等に所属する医療介護関係職種等</p>																																								
委託先	立川市医師会																																								
内容	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・立川市長 酒井大史氏挨拶 ・映画「ピア～まちをつなぐもの」鑑賞 司会：荘司輝昭医師 ・在宅医療座談会 登壇：荘司輝昭医師、仲山弘美看護師、患者家族代表 小田部薫氏 ・たちかわ健康体操実演 </div> <p>開催日：令和6年3月23日（土） 13時30分から16時30分まで 場所：女性総合センター1階 アイムホール 出席者：98人</p>																																								
アンケート結果	<p>■年齢</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>20歳代</td><td>30歳代</td><td>40歳代</td><td>50歳代</td><td>60歳代</td><td>70歳代</td><td>80歳代</td><td>90歳代</td><td>無記入</td> </tr> <tr> <td>1人</td><td>1人</td><td>9人</td><td>12人</td><td>15人</td><td>22人</td><td>8人</td><td>2人</td><td>3人</td> </tr> </table> <p>■性別</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>男性</td><td>女性</td><td>無記入</td> </tr> <tr> <td>15人</td><td>54人</td><td>4人</td> </tr> </table> <p>■住まい</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>富士見・柴崎</td><td>錦・羽衣</td><td>曙・高松・緑</td><td>若葉・栄</td><td>幸・柏・砂川・泉</td><td>上砂・一番・西砂</td> </tr> <tr> <td>11人</td><td>7人</td><td>13人</td><td>10人</td><td>10人</td><td>4人</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; margin-top: 10px;"> <tr> <td>その他（昭島市、国立市、国分寺市、羽村市、東大和市、武蔵村山市、日野市、多摩市、杉並区）</td><td>無記入</td> </tr> <tr> <td>16人</td><td>2人</td> </tr> </table>	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	無記入	1人	1人	9人	12人	15人	22人	8人	2人	3人	男性	女性	無記入	15人	54人	4人	富士見・柴崎	錦・羽衣	曙・高松・緑	若葉・栄	幸・柏・砂川・泉	上砂・一番・西砂	11人	7人	13人	10人	10人	4人	その他（昭島市、国立市、国分寺市、羽村市、東大和市、武蔵村山市、日野市、多摩市、杉並区）	無記入	16人	2人
20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	無記入																																	
1人	1人	9人	12人	15人	22人	8人	2人	3人																																	
男性	女性	無記入																																							
15人	54人	4人																																							
富士見・柴崎	錦・羽衣	曙・高松・緑	若葉・栄	幸・柏・砂川・泉	上砂・一番・西砂																																				
11人	7人	13人	10人	10人	4人																																				
その他（昭島市、国立市、国分寺市、羽村市、東大和市、武蔵村山市、日野市、多摩市、杉並区）	無記入																																								
16人	2人																																								

■知ったきっかけ

広報たちかわ	立川市HP	立川市公式LINE	立川市公式X	Ayam u	各窓口
31人	3人	3人	0人	3人	12人

その他（友人・家族、先週の映画上映、薬剤師会、多摩市）	無記入
19人	2人

■上映会

とても良かった 54人、まあまあよかった 16人、普通 1人、あまりよくなかった 0人、悪かった 0人、無回答 2人

■座談会

とても良かった 46人、まあまあよかった 8人、普通 0人、あまりよくなかった 1人、悪かった 0人、無回答 18人

■全体を通して

とても良かった 48人、まあまあよかった 7人、普通 0人、あまりよくなかった 0人、悪かった 0人、無回答 18人

■在宅医療・介護連携に関して理解が深まったか

深まった 47人、まあまあ深まった 7人、普通 0人、あまり深まらなかった 0人、深まらなかった 0人、無回答 19人

報告事項⑤

令和5年度 立川市出張暮らしの保健室 実績報告			
事業目的	事前予約不要・匿名で気軽に相談できる機会を市民に提供し、個別健康相談の習慣づけ、疾病予防の啓発を目指す		
委託先	立川市訪問看護連絡会		
令和5年度 実績	■実施した期日・会場(11か所14回)		
	通し番号	日程	名称
	第1回	令和5年4月19日	サンクタス立川
	第2回	令和5年5月13日	にんカフェ in ふじみ
	第3回	令和5年7月12日	シルバーピア出張講座
	第4回	令和5年9月2日	多摩川団地お茶のみサロン
	第5回	令和5年9月30日	都営立川幸町2丁目アパート自治会
	第6回	令和5年10月25日	地域交流会(たかまつ包括圏域)
	第7回	令和5年11月1日	サンクタス立川
	第8回	令和5年12月20日	ふじみ包括主催暮らしの保健室
	第9回	令和5年12月23日	都営栄町5丁目アパート老人会「和楽会」
	第10回	令和6年1月20日	都営立川幸町2丁目アパート自治会
	第11回	令和6年2月3日	多摩川団地お茶のみサロン
	第12回	令和6年3月9日	パーキンソン病友の会立上げ準備会
	第13回	令和6年3月13日	にこにこサロン わくわくフリーデー
第14回	令和6年3月21日	まちなえっとカフェ「よろず相談室」	
<p>実施回数</p>		<p>1地区：富士見町、柴崎町 2地区：羽衣町、錦町 3地区：高松町、曙町、緑町 4地区：若葉町、栄町 5地区：幸町、柏町、砂川町 泉町 6地区：上砂町、一番町 西砂町</p>	

	<p>■年間来館者人数等（延べ） 来館者数 227 人 相談件数 87 件</p> <p>■年間従事専門職（延べ） 看護師 20 人、薬剤師 11 人、歯科医師 2 人、理学療法士 5 人、 作業療法士 0 人、言語聴覚士 1 人、管理栄養士 1 人</p>																				
令和 5 年度 の取り組み	<p>（出張暮らしの保健室事業要綱改正） →<u>執務する専門職の範囲を拡大し、健康ニーズに対応できるよう要綱を改正した。</u></p> <p>（改正前） 第 1 条 この要綱は、<u>看護師、薬剤師及び栄養士（以下「看護師等」という。）</u>が地域住民等に対し、健康相談等を実施する事業（以下「事業」という。）を実施することにより、高齢者が住み慣れた地域において安心し、かつ、その人らしい生活を継続できるようにすることを目的とする。</p> <p>（改正後） 第 1 条 この要綱は、<u>看護師、薬剤師、栄養士その他の厚生労働省が所管する医療、健康、福祉若しくは介護に関する国家資格を有する者又は介護保険法（平成 9 年法律第 123 号）第 7 条第 5 項に規定する介護支援専門員（以下これらを「専門職」という。）</u>が地域住民等に対し、健康相談等を実施する事業（以下「事業」という。）を実施することにより、高齢者が住み慣れた地域において安心し、かつ、その人らしい生活を継続できるようにすることを目的とする。</p>																				
令和 6 年度	<p>■令和 6 年度実施済み</p> <table border="1" data-bbox="347 1146 1433 1249"> <thead> <tr> <th>通し番号</th> <th>日程</th> <th>名称</th> <th>地区</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第 1 回</td> <td>令和 6 年 4 月 24 日</td> <td>クリオの会</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>■令和 6 年度実施予定</p> <table border="1" data-bbox="347 1344 1433 1491"> <thead> <tr> <th>通し番号</th> <th>日程</th> <th>名称</th> <th>地区</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第 2 回</td> <td>令和 6 年 5 月 11 日</td> <td>にんカフェ in ふじみ</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>第 3 回</td> <td>令和 6 年 6 月 19 日</td> <td>曙町一丁目西町会</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	通し番号	日程	名称	地区	第 1 回	令和 6 年 4 月 24 日	クリオの会	3	通し番号	日程	名称	地区	第 2 回	令和 6 年 5 月 11 日	にんカフェ in ふじみ	1	第 3 回	令和 6 年 6 月 19 日	曙町一丁目西町会	3
通し番号	日程	名称	地区																		
第 1 回	令和 6 年 4 月 24 日	クリオの会	3																		
通し番号	日程	名称	地区																		
第 2 回	令和 6 年 5 月 11 日	にんカフェ in ふじみ	1																		
第 3 回	令和 6 年 6 月 19 日	曙町一丁目西町会	3																		

報告事項⑥

令和5年度 立川市かかりつけ医等によるもの忘れ相談事業 実績報告	
事業目的	高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう支援すること
委託先	立川市医師会
令和5年度実績	2件 (多摩整形外科：要治療、菅家医院：要治療)
令和6年度	対象者を65歳以上としているが、若年性認知症疑いの方も利用できるように対象者の枠をひろげた実施要綱に改正する予定

報告事項⑦

認知症初期集中支援チーム事業・アウトリーチチーム事業 実績報告と新年度体制					
役割	<p>【国のガイドライン】</p> <p>認知症が疑われるが適切なサービスや医療に繋がっていない方を対象に、認知症サポート医を含めた専門職による支援者がチームとなり、ご本人宅等に伺い適切なサービスに繋げていく</p>				
令和5年度実績	【北エリア】				
	認知症相談		懇談会 件数	初期集中支援 チーム員会議 取り扱い件数	認知症 アウトリー チ
	新規件数	前月から継続件数			
	14	13	0	0	2
	【南エリア】				
	認知症相談		懇談会 件数	初期集中支援 チーム員会議 取り扱い件数	認知症アウ トリーチ
	新規件数	前月から継続件数			
49	68	1	0	0	
※令和6年3月19日（火）初期集中チーム事業合同チーム員会議を実施。					

令和6年度 初期集中支 援チーム構 成	【北エリア】	
	認知症サポート医	鈴木・大高・立入（敬称略）
	地域包括支援センター	わかば・さいわい・かみすな
	認知症地域支援推進員	水村、國重
	【南エリア】	
	認知症サポート医	上杉・塩安・服部・石井（敬称略）
	地域包括支援センター	ふじみ・はごろも・たかまつ
	認知症地域支援推進員	兵藤、國重
	<p>※初期集中支援チームは、北エリア・南エリアの2チームとなる。國重認知症地域支援推進員は、わかば地域包括支援センター及びたかまつ地域包括支援センターのケースが出た場合に、各会議へ参加となる。</p> <p>※令和7年1月以降は変更の可能性あり。</p>	

広報たちかわ 令和6（2024）年4月25日号「介護保険のお知らせ」 （高齢福祉課と介護保険課の合併特集号）	
内容	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 注目記事 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;"> 立川市高齢者福祉介護計画 （第9次高齢福祉計画・第9期介護保険事業計画）を策定しました </p> <p> ■その他の主な掲載内容 </p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 介護保険制度の変更 <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護報酬等の改定（令和6年4月～） ・ 一部の福祉用具について貸与と販売の選択制導入（令和6年4月～） ・ 負担限度額の居住費の基準費用額の見直し実施予定（令和6年8月～） ・ 介護医療院等の一部で室料負担を導入予定（令和7年8月～） ➤ 65歳以上の方（第1号被保険者）の介護保険料 ➤ 介護保険事業費の推移と第1号被保険者の保険料基準額 ➤ 保険料の納め方 ➤ 40歳以上64歳以下で医療保険に加入している方（第2号被保険者）の介護保険料 ➤ 令和6年度中に開始予定の高齢者福祉サービス <ul style="list-style-type: none"> ・ 補聴器購入費助成事業 ・ 高齢者見守りシール事業 ➤ 地域包括支援センター、福祉相談センターの紹介 ➤ 介護保険で利用できるサービスと費用のめやす </div>
今年度後半の予定	<p> 次回の広報たちかわ 在宅医療・介護連携の特集の掲載を含む高齢者向けサービスの紹介は、令和6年10月10日号を予定しております。 </p> <p> 令和6年度の後半に実施する予定のイベント、医療や介護に関する講座や在宅医療介護連携窓口に関すること、認知症に関することなどを掲載する予定です。 </p> <p> 掲載希望の内容がございましたら、第2回在宅医療・介護連携推進協議会（令和6年8月9日）までにご連絡下さい。 </p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> 問合せ・宛先 </div> <p style="margin-left: 20px;"> 立川市在宅医療・介護連携推進協議会事務局 立川市高齢福祉課認知症対策係 丸山・藤丸 電話) 042-523-2111 内線 1482・1483 F A X) 042-522-2481 E-mail) kourei-t@city.tachikawa.lg.jp </p>

報告事項⑨

北多摩西部保健医療圏域内医療機関連携窓口情報について	
内容	<p>立川市高齢者福祉介護計画における基本目標「住み慣れた地域で最期まで暮らせるまち」を目差し、医療関係者と介護関係者間での情報共有を進めるため、情報共有ツールとして北多摩西部保健医療圏域内医療機関連携窓口情報の更新を行っている。</p> <p>この度、北多摩西部保健医療圏域内医療機関連携窓口情報 2024 年 4 月版が完成したため報告する。 (別紙 資料 2)</p>

報告事項⑩

医療・介護フェスについて	
開催目的	医療・介護連携におけるACP（アドバンス・ケア・プランニング）や高齢化社会における医療・介護との関わり方、ヘルスリテラシーなどを広く周知啓発する
主催	立川市医師会、立川市
共催	立川市歯科医師会、立川市薬剤師会
概要	<p>日時：令和6年5月26日（日）10:00～16:00 予定 （5月25日（土）午後前日準備）</p> <p>場所：サンサンロード</p> <p>来場者見込：3,000人</p> <p>参加団体数：50団体程度</p> <p>テント総数：70張</p> <p>別紙 医療・介護フェス資料参照 ※別紙は当日机上配布いたします</p>